

【参加アーティスト】

■金魚作家 deme*tyoubi

(<https://www.facebook.com/demetyoubi>)

1991年生まれの金魚作家。幼少期から金魚の人懐っこさに魅了され、大学時代に出会った羊毛フェルトをメイン素材として金魚のみを制作している。1700年人間に飼われてきた金魚は、ガラスがない時代から鑑賞目的とされ改良されてきた。そのため、鯉のように上から見た姿、そして熱帯魚のように横から見た姿、どこから見ても美しく可愛らしい観賞魚である。羊毛フェルト金魚は360度から見て頂き、金魚の可愛らしさや魅力を羊毛フェルト金魚を通じて伝えたい。

本展でも「ふわふわ暖かみのある羊毛フェルト金魚」をテーマに作品を展示。

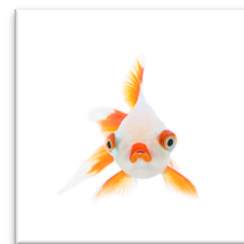


■モリオカ アツシ

(Instagram @at_pin_at_pin)

三重県生まれ 小さい頃から魚好き、20歳のころに東京タワーにあった水族館で働く。写真に興味を持ち、コマースシャルフォトの現場で勉強。1995年出版社ページーズでカメラマンとして魚の撮影を中心に本作りをする。まだまだ知られていない水槽の魚を撮影するカメラマンとして、少しずつ作品を発表して、3年ほど前から魚の正面写真を発表。本展の金魚たちは「うおづら」としてSNSやカレンダーでとても人気を得た。

本展でも「うおづら」をテーマに作品を展示。



■西村はる

(Twitter @papagazyo)

福岡在住。動植物をモチーフにカラフルな作品を描く。

本展でも「空想の世界で生きる少し不思議な生き物たち」をテーマにイラストを展示予定。



■穂坂英樹

(Twitter @ flame_works)

立体のガラス作品を作る。小さなかわいらしい物から大きくて精密な物までガラスという素材は同じながら全くイメージの異なる幅広い作品を制作している。独学で作品を作り続けてきたために他の作家の作品と違う方向性のガラスが特徴。

本展でも金魚のガラスアクセサリーを販売予定。



出展者は上記ほか、安堂真季、岩本夏樹、黄色花、キタイミコト、ソライロ刺繍、空とぶアルマジロ商店 習白田真白、しいり屋、ハラサトコ、ねぎねぎ、タケヤブヒロキ、雅人-masato-、まつもも、やまおかゆい、ヤマダケイイチ、Kingyo、Tsu Gu Mi、utakokeshi、sawamin、など全 22 組を予定。